

JODELICA

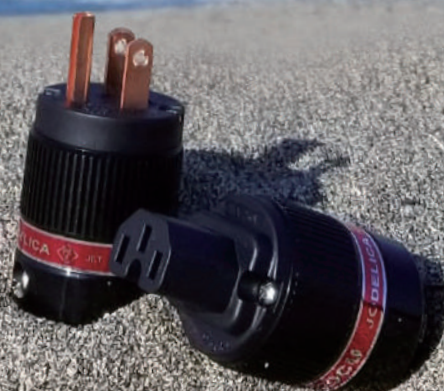
ジョデリカ

 Japanese Brand

シーエスフィールドのもうひとつの顔、

JODELICA(ジョデリカ)は独自の企画により、国内外問わず、優秀な技術者及び製造業者の協力を得て開発された画期的オーディオ・デバイスをご提供していくブランドです。

http://www.cs-field.co.jp/brand/jodelica_index.html





JODELICA

すべてのオーディオコンポーネントはコネクタを必要とする

PURE COPPER SERIES ピュア・カッパーシリーズ

■ 特徴 ■

ピュア・カッパー・シリーズの電解タフピッチ銅コネクタは、優れたパフォーマンス、耐久力、安全機能を考慮して設計されています。

導体(刃と刃受け)に真鍮、ベリリウム銅、リン青銅ではなく、電解タフピッチ銅を採用することで、優れたACケーブル(銅導体)に匹敵する高品位なサウンドがコネクタ側からもサポート出来るようになりました。つまり再生音に独特のアクセントが付いてしまう、いわゆる真鍮臭さから逃れられた世界初のACコネクタの誕生です。

非常に優れた伝導性を誇る新開発の電解タフピッチ銅はコネクタのサウンド・パフォーマンスとクオリティを大いに高め、究極の透明感と深みをもたらします。

JODELICAのCU(銅)/AG(銀)/AU(金)/RH(ロジウム)多重層プレーティングは、長年に渡り高度に発展した特有のプレーティング技術です。

各プレーティング層の配列、電気プレーティング構成、そしてプレーティング濃度はすべて、異なる音質特性を持ち合わせています。電解タフピッチ銅の採用により、従来のオーディオ電源システムの限界を打ち破りました。

この電解タフピッチ銅導体には特有の極めて精巧なマルチ・レイヤー非磁性プレーティングが施されています。

〔プレーティングのコーティング層〕

CU ■ CU導体
プレーティングなし

SG ■ AU
■ CU
■ CU導体
2層プレーティング

RH ■ RH
■ AU
■ AG
■ CU
■ CU導体
4層プレーティング

〔各層の音質特性〕

CU(銅) : 周波数帯域における均一なレスポンスの強化。電解タフピッチ銅材の周波数性能をより明確に、そして自然に表現。

AG(銀) : 高周波数帯域におけるパフォーマンスの強化。CUプレーティングされた電解タフピッチ銅材の周波数レスポンスをより幅広く。

AU(金) : 大幅な帯域から表出される緊張感をほぐし、柔らげる。CU/AGプレーティングされた電解タフピッチ銅材をより芳醇な音に。

RH(ロジウム) : より高い周波数帯域(倍音領域)の強化。これによって全体の空間性や空気感を再現し、先例のないパフォーマンスを実現。



ETP-850CU・ETP-320CU、ETP-R850CU・ETP-R320CU、ETP-950SG・ETP-920SG、ETP-960RH・ETP-930RH、THE SOUND SOURCE II は電気用品安全法の厳しい適合性検査に合格した商品です。

★ピンの酸化防止対策(アースピンを含む)

形成された刃や刃受けを酸性リンスで表面をクリーニングし、付着しているオイル等を取り除きます。そのあとで酸化防止材に浸し、抗酸化処置が完了します。

AC差込プラグ & コードコネクタボディ



AC差込プラグ
ETP-850CU



AC差込プラグ
ETP-950SG



AC差込プラグ
ETP-960RH



コードコネクタボディ
ETP-320CU



コードコネクタボディ
ETP-920SG



コードコネクタボディ
ETP-930RH



■ R型 ■

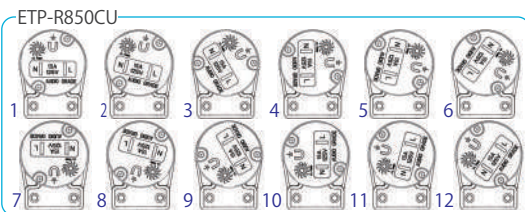
AC差込プラグ
ETP-R850CU



■ R型 ■

コードコネクタボディ
ETP-R320CU

革新的12アングル方式(360度12パターンのポジションでブレードの向きを自由に選択して固定することが可能)



IECインレット 一確かな違いが感じられる完璧なパワーコネクション

■ 特徴 ■

■ この革新的な電解タフピッチ材料設計はIECインレットのサウンド・パフォーマンスと総合的なクオリティを大いに高めます。それは従来の材料の限界を打ち破りオーディオ・パワー・システムに真新しい究極の変化と楽しみをもたらします。

■ 国際標準サイズ(IEC規格): IEC320C14は電源デバイスの交換付けが非常に簡単です。

■ JODELICA特有の物性処理E-MAP(電磁界アルゴリズム処理)が施されています。

■ ブレードはCNC(コンピュータ数値制御)旋盤による精巧な電気銅ブロック削り出し。※右写真参照

■ ストレート・ブレード・デバイスが提供する15Aの電流供給はパワーコネクタの接点におけるコンダクターの限界を超えるでしょう。

■ 壊れにくい航空宇宙産業グレードの耐火熱可塑性PBT(ポリブチレンテレフタレート)ボディは構造強度と傑出した耐熱性を誇っています。

■ 透明の端子カバーにより視覚的確認が容易になり、適切なワイヤー接続を可能にします。



ETP-600CU



ETP-600SG



ETP-600RH

仕様内容

ETP-850CU ETP-950SG ETP-960RH
ETP-320CU ETP-920SG ETP-930RH

色	Black
外寸	52mm x 37mm x 71.5mm
重量	60g
電流	15A
電圧	125V
極	2
接地極	1
接点寿命	10,000回
適応ケーブル直径	6.6mm-18mm
適応ワイヤー直径	φ1.0mm-3.4mm
絶縁抵抗	500V DC 100MΩ以上

仕様内容

ETP-R850CU ETP-R320CU

色	Black
外寸	59.5mm x 40mm x 53mm
重量	R850CU: 55g / R320CU: 61.5g
電流	15A
電圧	125V
極	2
接地極	1
接点寿命	10,000回
適応ケーブル直径	6.6mm-17mm
適応ワイヤー直径	φ1.0mm-3.4mm
絶縁抵抗	500V DC 100MΩ以上

仕様内容

ETP-600CU ETP-600SG ETP-600RH

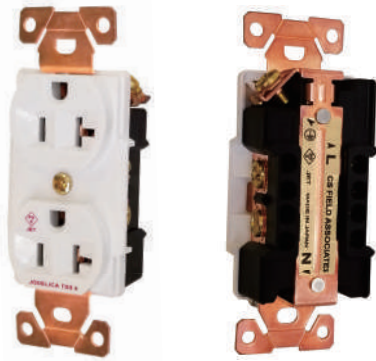
色	Black
外寸	50mm x 37mm x 22.5mm
重量	27g
タイプ	IEC320 C14
電流	15A
電圧	250V
極	2
接地極	1
接点寿命	10,000回
適応ワイヤー直径	φ1.0mm-4.5mm
本体樹脂	PBT (PolybutyleneTerephthalate)

★ケーブル圧着端子はT6トルクスネジを使用しています。
★T6トルクスレンチは付属していません。

壁コンセント (3極仕様 専用)

—オーディオのテイスト、センス、パフォーマンスにおける源流に関わる問題を解放

THE SOUND SOURCE II



■ 特徴 ■

JODELICAのベストセラー壁コンセント「ザ・サウンド・ソース」が、更なる進化を遂げました。これまで、プラスとマイナスの接点のみに採用されていた電解タフピッチ・ピュア・銅ですが、この「ザ・サウンド・ソース II」では、アース及びマウンティング・ストラップにまで惜しみなく採用されています。これにより、位相の精度が更に向上し、より高い音楽表現再生が実現します。この類い稀な電気伝導特性によって発揮される非常に高いパフォーマンスは他の製品を凌駕します。

そして、この独占的なクランプ・デバイス(刃受け金具)は、ダイレクトに接触している差込みプラグのブレード(刃)材質にかきキズを引き起こすという常習の問題を解決し、コネクタ・接点部表面の平面性を維持することに成功しました。これによって音質劣化を飛躍的に回避します。

オーディオグレード壁コンセント「ザ・サウンド・ソース II」は信頼性を確保しながら長期に渡るハイエンド・パフォーマンスを維持し、オーディオシステムの完成度を高めていきます。最初の開発段階から最終的な完成品に至るまで、私たちは長年の経験と洞察力を基に改良と検証を繰り返してきました。JODELICAは信頼性の維持に多大な注意を払っています。「ザ・サウンド・ソース II」は、皆様の究極の満足を実感するための、極限のパフォーマンス、耐久性、安全性を考慮し設計されました。

差込みプラグの抜き差しした後でも、ピンに致命的なキズを残しません。

この壁コンセントは検査機関が行う、5000回の抜き差しテスト後の嵌合力が20N以上という、厳しいPSEの基準をクリアしています。

■ POINT ■

- 独自の電解タフピッチマテリアル仕様 (電気銅) 5枚薄片刃受け構造 ※写真①参照
- 壊れにくい構造
- ワン・ピース・アース・システム ※写真①参照
無垢電解タフピッチマテリアル仕様 (電気銅) マウンティング・ストラップ及びアース線接続部
- 配線は、背面より端子にアクセスし、側面でネジ留めすることで、より簡単且つ確実な接続ができます。
- テーパー構造のワイヤー挿入口が8つ用意されています。迅速且つ柔軟にワイヤー接続位置を選択することができます。



THE SOUND SOURCE IIの音質上の利点として、アース端子が極端子の上に位置する取り付けを推奨しています。

【理由】3極の接点の中で一番嵌合力の強いアース端子を上配置することで、壁コンセントとACコネクタの機械的な接触と共に電気的な接触を安定させます。オーディオ・グレードの本製品をさらに良い環境で使用するための、ちょっとしたノウハウです。

- 新考案の電解タフピッチマテリアル(オーディオグレードの電気銅)設計は壁コンセントのサウンド・パフォーマンスとクオリティを大いに高め、究極の透明感と深みをもたらすことで従来のコンセントの限界を打ち破りました。THE SOUND SOURCE IIにおいては、ホット、コールド、そしてアースにもこの無垢の電気銅を採用しています。
- クランプ接触面を30%拡張することで、効果的に電気抵抗を減らし、温度上昇による嵌合力の低下を防ぎます。その成果として電源インピーダンスの低下をもたらします。

- 最長、最大幅の据え付けストラップは壁またはパネル面に到達するための最大の優位性を持っています。
- 2箇所の接触面における擦れからコネクタを保護するスクラッチフリー・ファイブ・リーブス・クランプ・デバイス/SF5LCD(かき傷を生じさせない5枚の板ばねで構成された刃受け)は嵌合力を維持しながらスムーズなブレード挿入が可能です。そのためキズがつきにくく、余分な温度上昇も防ぎます。 ※写真①参照

- 精密で壊れにくい熱可塑性ナイロンを主成分としたコンタクトキャリアは構造強度と傑出した耐熱性を誇っています。
- アースネジ配線クランプはより早く、安全な接続を可能にします。
- トライコンボ端子構造ネジは一般的な工具に対し最大限の柔軟性を確保しています。

仕様内容

THE SOUND SOURCE II

色	White
外寸	52mm x 37mm x 71.5mm
重量	95 g
電流	20 A
電圧	125 V
極	2
接地極	1
刃受け (+, -)	電解タフピッチ銅 (非メッキ) (5枚の板ばね刃受け)
刃受け (アース)	電解タフピッチ銅 (非メッキ) (取付板と一体型刃受け)
バーンインタイム	200 時間
適応ワイヤー直径	φ1.6mm ~ 2.0mm
※ワイヤー締め付けトルク 14in.lb (約 1.58Nm) 注: 過大な締め付けトルクは変形や破損等の原因になります。 トルクドライバー等を使用し、適正なトルクで締め付けてください。 専用インチネジ付属	

※必ず3極仕様の電源ケーブルをご使用ください。
2極の場合、本来の性能や安全性が確保できない可能性があります。

インシュレーター

すべてのコンポーネントの振動をハイスピードにグラウンド



仕様内容

FD 05 (4個セット)

サイズ	コーン	高さ / 上部直径共に約 31mm
	受け皿	高さ約 6mm / 直径約 25mm

■ E-MAP と高さ調整機能 ■

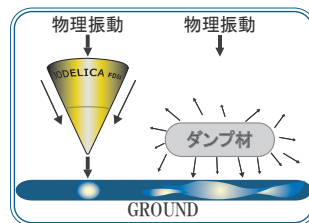
JODELICA の FD05 は高硬度のプラスチック・マテリアル・コーンに特殊な E-MAP (電磁界アルゴリズム処理) を施したメカニカル・トランスファー・デバイスです。E-MAP の効果によりコーン内を迷路のように通過する振動エネルギーをよりスムーズにグラウンドさせる事ができます。また FD05 は高さ調整が可能のため、機材の安定性を保ち、二次的な振動の発生を防ぎます。

■ 物理振動を高速移送 ■

FD05 のアイデアはメカニカル・パイプレーションやレゾナンスが自然現象として、より低いステイト (エネルギーはより低いエネルギー状態へ移る) に移動する最も可能性の高い溝渠 (導く道筋) を提供するというものです。エネルギーの移動を波動伝導で捉えやすくと反射、吸収、屈折、振幅が大きな要素です。特に反射はエネルギー伝導ロス、つまり迷路のような溝渠を数多く作ってしまいます。FD05 はエレクトロニクスやスピーカーから発生するメカニカルな振動に対して迷路を作らずグラウンドにそのエネルギーを落とします。

■ 効果 ■

- 楽器・声の音色、イントネーション、質感等が明瞭になり鮮度が向上
- 透明度が増し、広いサウンドステージを展開
- 繊細な音楽描写においても非常に高い解像力を発揮
- 正確な定位
- 卓越した S/N 比
- 不要な振動を速やかに落とすことにより、不自然な誇張感を抑制



● イメージ画像 ●

スピーカー・ベース

— 無制振、共振周波数分散、そしてスピーカーユニットとスピーカー・エンクロージャーによって合成された振動を一点に集中して、グラウンドする

特許番号5275303号: スピーカーより出力される再生音は、変調感や、欠落感および雑音感がなくクリアな音質となり従来のスピーカーベースを使用する場合に比べ音質が著しく向上する。



仕様内容

JODELICA TUNING BASE
(ジョデリカ・チューニング・ベース)

天板 (幅 × 奥行き)	500mm × 370mm
高さ (コーン+受け皿装着時)	40mm + (コーン調整幅約 3mm)
重量 (コーン装着時)	各約 6.4Kg
耐荷重	各 50kg
コーン	FD01 × 8 (受け皿含む) / 1ペア
コーン	FD05 × 2 (受け皿含む) / 1ペア

■ 特徴 ■

ジョデリカ・チューニング・スタンド (特許取得) のベース部に採用されたワンポイント・メカニカル・グラウンド・コンストラクション方式を採用することで、スピーカー・ベースが受けた不要な振動に対して迷路を作ることなく、スムーズなメカニカル・グラウンディングが可能になりました。



スピーカー・ベースの前方真ん中付近に挿入するコーン (FD05) の位置と、床とスピーカー・ベースの圧力の調整によって、メカニカル・グラウンドの経路に変化が生じます。コーンの高さ (圧力) と位置 (経路) を調整することで、床やカーペットの仕様、さらにスピーカーシステムの構造による様々な不要な振動を的確にグラウンドすることが可能になります。

ジョデリカ・チューニング・ベースはオーバーダンピングすることなく振動をアースすることで、広く、奥行きのある三次元空間再現性 (サウンドステージ)、倍音再現性 (ハーモニクス)、プーミな低音改善、S/N の向上、音の諧調 (グラデーション)、解像度 (レゾリューション) が驚くほど改善されます。

従来のスピーカー・ベースは高剛性構造にともなって生じる鳴きを吸収するために、粒子 (砂や鉛玉) を充填する手法が一般的です。しかし吸音材 (ダンピング材) による振動エネルギーから熱エネルギーへの変換は、周波数に対してリニアなレスポンスを示しません。また熱エネルギーに変換されなかった振動は、位相のずれた新たな振動の蓄積と放射を創り出してしまいます。ジョデリカ・チューニング・ベースは本体内部で振動エネルギーの変換を行わず、振動を一点に集中してグラウンドする目的で設計されています。

部屋の音響改善策において吸音材の多用は位相特性を乱し、音楽再生に不可欠な倍音成分 (ハーモニクス) をも不足させるように、スピーカーやスピーカー・スタンドの鳴き止めに吸音材を多用すると、肝心の倍音が希薄になり、ヒステリックであったり、反対に生気に乏しかったり、潤いがなく、スケール感の小さな音楽再生になりがちです。

ジョデリカ・チューニング・ベース (JT-BASE) はどこを叩いてもカンカン鳴きますが、スピーカーシステムのエンクロージャーは人間が指でフレームを叩くような振動をスピーカー・ベースに与えるわけではありません。エンクロージャーは音楽信号によって低音域の振動をしています。この振動周波数帯を均一 (リニア) に吸収することは不可能です。しかしながら振動をグラウンドする方法では、少なくとも吸音材よりもはるかにリニアな振動減衰が可能になります。

ジョデリカ・チューニング・ベースはスピーカーシステムの振動移動経路をコントロールして、音質をチューニング (Variable Tuning) する世界初のスピーカーベースです。スピーカーシステムの振動をどのような経路に導き、グラウンドさせるか、ユーザー様のオーディオ・ホビーの楽しみであり、また腕の見せどころではないでしょうか。



シーエスフィールド株式会社

〒939-8064 富山県富山市赤田 775-1

TEL: 076(491)2207 FAX: 076(491)3490

www.cs-field.co.jp customer@cs-field.co.jp

JODELICA 製品お取扱店

製品の仕様、規格及び外観等は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

本カタログの製品の色は印刷の関係で実物とは異なって見える場合があります。当カタログの仕様等は、2022年2月現在のものです。